

平成30年度硫黄島関係厚生労働省関連予算

【29年度予算】

【30年度予算】

1, 425, 443千円

→

1, 401, 299千円

1 遺骨収集経費

1, 395, 912千円

→

1, 371, 755千円

- (1) 外周道路外側の面的調査及び遺骨収集、庁舎地区の掘削及び遺骨収集
- (2) 滑走路地区及び庁舎地区など周辺部の壕の構造解析、ボーリング調査等による壕の探索
- (3) 滑走路地区の深度10m超に対応する改良型地中探査レーダの開発（防衛省へ支出委任）
- (4) 滑走路地区周辺以外の地下壕の洗い出し、解析

など、御遺族やNPO等の協力を得つつ、政府一体となり遺骨収集を実施するための経費

※ 予算減額の要因は、特殊工法を必要とする滑走路地区の掘削が終了することによるもの。

2 慰霊巡拝経費

29, 531千円

→

29, 544千円

御遺族を主体とした慰霊巡拝を実施するための経費

※ 予算増額の要因は、旅費の統一単価改定によるもの。

硫黄島における遺骨収集等の現状

戦没者概数 約21, 900人	収容遺骨数	10, 410柱
	未収容遺骨数(推計)	11, 490柱

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
収容遺骨数	44	84	43	26	51	822	344	266	166	42	23	17	(柱) 17
予算額	21, 249	30, 085	34, 895	34, 866	65, 016	136, 523	1, 000, 363	884, 971	884, 813	1, 060, 749	1, 060, 426	1, 360, 435	(千円) 1, 395, 912

の

(参考) 遺骨収集等の現状(全体)

海外戦没者 概数 約240万人	収容遺骨概数	約127万柱
	未収容遺骨概数	約113万柱
	うち①海没遺骨	約30万柱
	②相手国事情で収容困難な遺骨	約23万柱
	上記①②以外の未収容遺骨(最大)	約60万柱

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
収容遺骨数	604	640	760	2, 038	8, 965	8, 097	1, 983	1, 223	2, 521	1, 437	1, 054	881	(柱) 932
予算額	242, 096	244, 114	239, 729	240, 231	320, 941	614, 232	1, 566, 935	1, 318, 485	1, 302, 901	1, 497, 828	1, 648, 844	2, 134, 377	(千円) 2, 315, 644

※平成29年度収容遺骨数は暫定値であり、変更が生じる可能性がある。